

# 音質・音場を調整する(オーディオチューン)

## より自然な音で聞く (ビット・周波数拡張)

高音質モードでのみ設定できます

音源を補完して、より自然な音で再生します。

### オーディオチューン画面(P.120)から ビット・周波数拡張 **ON** を選ぶ



- ビット・周波数拡張がONになります。
- OFFを選ぶと、設定が解除されます。

### お知らせ

- 音源によっては、効果(音の変化)を感じ取りにくい場合があります。
- 車両の状態や環境によっては、効果(音の変化)を感じ取りにくい場合があります。
- ハイレジ音源のBlu-ray Discを再生するときは、余分な信号が音質に影響を与えないよう「OFF」にしてください。
- オーディオが交通情報の場合は、設定できません。

## Gracenote® をアップデートする

### 1 オーディオチューン画面(P.120)から gracenote を選ぶ



### 2 Gracenote をアップデートする

- **定期更新** → P.110
- **ローカルアップデート(定期更新)** を選ぶ
- **個別更新** → P.111
- **カスタムアップデート(個別更新)** を選ぶ

### ■ データベースの初期化 初期化 ▶ はい ▶ はい を選ぶ

- ローカルアップデート・カスタムアップデートの内容がすべて削除されます。

## イコライザーの設定をする

### イコライザープリセットを切り換える

あらかじめ設定されている内容呼び出して、かんたんにイコライザーを調整できます。

### オーディオチューン画面(P.120)から、 呼び出したいイコライザーを選ぶ



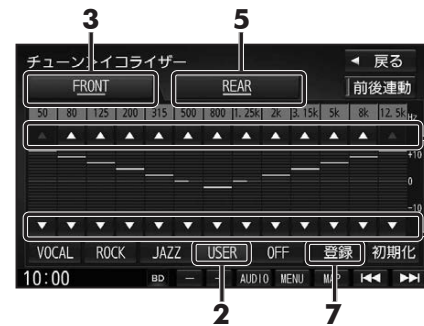
- **VOCAL**: 中音域から高音域にかけて強調した音質
- **ROCK**: 中音域をやや抑え、低音域・高音域を強調した音質
- **JAZZ**: 中音域をやや抑え、低音域・高音域をやや強調した音質
- **USER**: お好みで調整した音質(下記)
- **OFF**: 土0のフラットな音質

### お知らせ

- AUDIO OFFの状態では設定できません。

### イコライザーを詳細に設定する

イコライザーを、お好みの数値に設定することができます。



### お知らせ

- AUDIO OFFの状態では設定できません。

### FIXD

- エフェクトをSRS CS Autoに切り換えると、イコライザーは自動的に「OFF」に切り換わり、設定できなくなります。エフェクトを音の匠/DSP/OFFに切り換えると、イコライザーを設定できるようになります。

### 1 オーディオチューン画面(P.120)から イコライザーの**詳細**を選ぶ

### 2 **USER** を選ぶ

- 初期化: 選んだイコライザーの設定をお買い上げ時の状態に戻す
- VOCAL** **ROCK** **JAZZ** を選ぶと、選んだ項目の詳細設定ができます。(OFFは詳細設定できません。)

### 3 **FRONT** を選ぶ

- 前席用のイコライザーを設定します。
- 周波数の値が水色で表示されます。
- 前後連動** を選ぶと、前席と後席のイコライザーを連動させて設定できます。

### 4 各周波数の値を▲ ▼で設定する

### 5 **REAR** を選ぶ

- 後席用のイコライザーを設定します。
- 周波数の値が黄色で表示されます。

### 6 各周波数の値を▲ ▼で設定する

### 7 **登録** を選ぶ